

2019年1月24日

SBI リクイディティ・マーケット株式会社

SBI FX トレード株式会社

帝塚山大学と金融リテラシー教育の推進に向けて、産学連携協定を締結

SBI リクイディティ・マーケット株式会社(URL: <https://www.sbilm.co.jp/>、本社: 東京都港区、代表取締役社長: 尾崎 文紀)及び SBI FX トレード株式会社 (URL: <https://www.sbifxt.co.jp/>、本社: 東京都港区、代表取締役社長: 高橋 直也) は、帝塚山大学 (所在地: 奈良県奈良市、学長: 蓮花一己) との間で、金融リテラシー教育の推進を目的とした産学連携協定を締結することとなりましたのでお知らせ致します。

「実学の帝塚山大学」を標榜する同校の理念に賛同し、実際の FX 取引を通じた同校の実学的かつ先進的な金融リテラシー教育プログラムへの協力を行うことで、これからの経済を担っていく若い世代の方々の金融知識の向上に貢献していく考えであります。

詳細は、下記帝塚山大学のプレスリリースをご覧ください。

[帝塚山大学、SBI リクイディティ・マーケット株式会社、SBI FX トレード株式会社が金融リテラシー教育の推進に向けて連携協定を締結](#)

以 上

【SBI FXTRADE 及び積立 FX (店頭外国為替証拠金取引)】

店頭外国為替証拠金取引は、取引金額 (約定代金) に対して少額の取引必要証拠金をもとに取引を行うため、取引必要証拠金に比べ多額の利益を得ることもありますが、その一方で短期間のうちに多額の損失を被る可能性があります。外貨での出金はできません。経済指標の結果によっては価格が急激に変動し、思わぬ損失が生ずるおそれがあります。また、その損失の額が預託した証拠金の額を上回ることもあります。取引価格、スワップポイント等は提供するサービスによって異なり、市場・金利情勢の変化等により変動しますので、将来にわたり保証されるものではありません。取引価格は、買値と売値に差があります。決済方法は反対売買による差金決済となります。店頭外国為替証拠金取引にあたっては必要な証拠金の額は提供するサービス及び取引通貨ペアごとに異なり、取引価格に応じた取引額に対して一定の証拠金率 (「SBI FXTRADE」個人のお客様: 4%(レバレッジ 25 倍)、法人のお客様: 一般社団法人金融先物取引業協会が毎週発表する通貨ペアごとの為替リスク想定比率* (通貨ペアごとにそれぞれレバレッジが異なります)、「積

立FX」個人および法人のお客様：100%（レバレッジ1倍）、50%（レバレッジ2倍）、33.334%（レバレッジ3倍）の証拠金が必要となります。

*為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

【オプションFX（店頭通貨オプション取引）】

店頭通貨オプション取引は店頭外国為替証拠金取引の通貨を原資産とし、原資産の値動きやその変動率に対する予測を誤った場合等に損失が発生します。また、オプションの価値は時間の経過により減少します。当社が提示するオプションの取引価格は、買値と売値に差があります。当社の提供する店頭通貨オプション取引の決済方法は反対売買による清算となり、また、NDO（ノンデリバラブル・オプション）であるため権利行使日に権利行使価格と実勢価格による反対売買を行います。

【共通】

全サービスを通して原則、口座開設・維持費および取引手数料は無料です。ただし、当社が提供するその他の付随サービスをご利用いただく場合は、この限りではありません。また、元本及び利益が保証されるものではありません。決済方法は反対売買による差金決済又は清算となります。お取引を始めるに際しては、「契約締結前交付書面」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただき、ご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

SBI リクイディティ・マーケット株式会社 経営企画部 03-6229-0955

SBI FX トレード株式会社 経営企画部 03-6229-0915